

高取山～仏果山

山行日：2022.2.14 参加者：4名

天候：晴れ 記：t h

コース：本厚木/6:50ー上煤ヶ谷/7:30ー仏果山登山口/8:30ー宮ヶ瀬越/10:10ー半原高取山/10:40ー仏果山/12:20-13:10ー半原バスターミナル/15:00

平日の宮ヶ瀬行きバスは7:40発、休日山行と勘違いしてしまい、やむを得ず6:50の上煤ヶ谷行に乗りし
終点から歩き出して30分後に土山峠を通過する



バスで通過するだけでは気付かない旧宮ヶ瀬集落への旧道が、湖水に見えていた

仏果山登山口が見えたところで無情にもバスが通過していった



高度が上がるにつれ積雪量が増えて行く



宮ヶ瀬越えには通常の1.5倍の時間を要して稜線に着く



稜線上は降雪量が多く、交代しながら先頭はラッセルして進む



通常 10 分程度のところ30分掛かって無人の高取山へ



本日の移動状況から相州アルプス縦走は困難と判断し、仏果山まで頑張ることにした。宮ヶ瀬越から先は

さらに積雪量が多く登山道を見極めながら進む



稜線は風が吹き抜けてエビのシッポが出来ていた



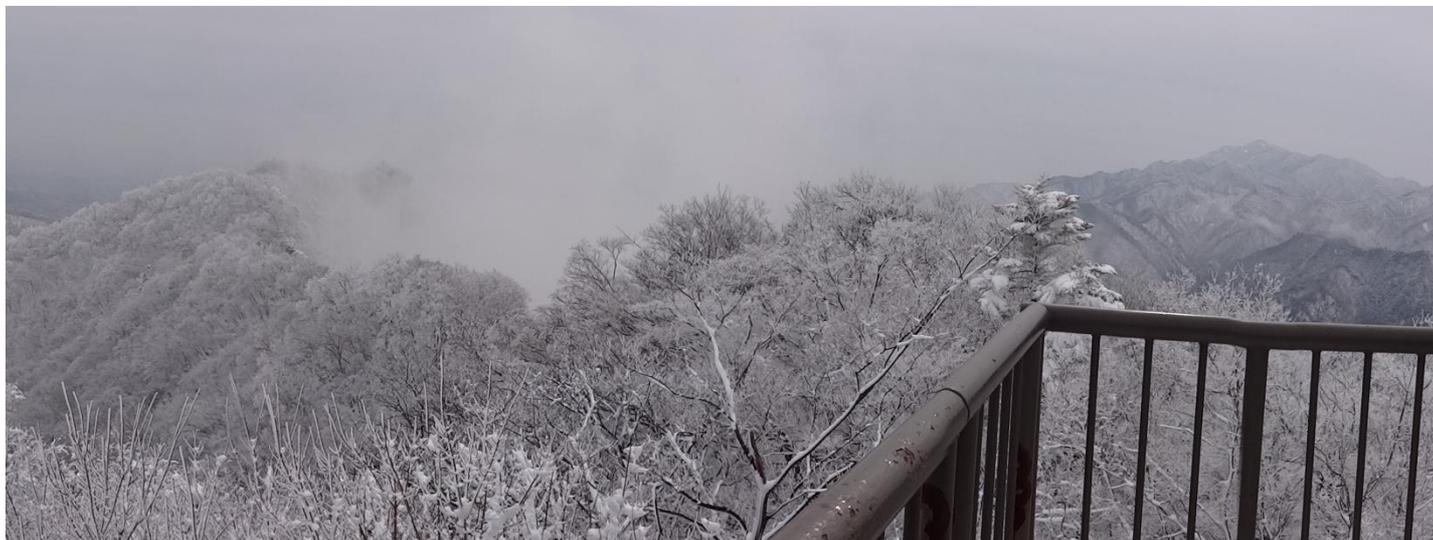
ヒザ迄雪があり交代で尾根道行く、場所により雪庇もあり慎重にルートを見極めながらすすむ



仏果山展望台から高取山への稜線



経ヶ岳方面の稜線と右端には大山



ゆっくりとランチタイム後、北斜面の尾根をアイゼンを効かせて軽快に降りて行く



ケモノの足跡だが

鉄塔を通過、雨乞山、三増峠が正面に



カタクリの自生地を通して



15時、半原バスターミナル発車間際のバスに飛び乗る

